

# 平成25年9月4日開催教育委員会会議記録

## 1 開会・閉会等について

日時	平成25年9月4日(水) 午後3時00分
場所	教育委員会室
開会	午後3時00分
閉会	午後3時37分
出席委員	
委員 長	横井利男
委員	雁部隆治
委員	鈴木みゆき
委員	阿部博道
教育長	横山信雄
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	小暮真人
教育委員会事務局参事 (すみだ教育研究所長)	佐久間之
庶務課長	岩佐一郎
学務課長	齋藤好正
指導室長	橋爪昭男
生涯学習課長	前田泰伯
スポーツ振興課長	中山賢治
ひきふね図書館長	村田里美

## 2 会議の概要

- **横井委員長** それでは教育委員会を始めたいと思います。本日の会議録署名人は阿部委員にお願いいたします。

### 議決事項第1

議案第42号「新たな墨田区立学校適正配置等の実施計画の見直しについて」の案件を上程し、庶務課長が説明する。

- **雁部委員** 保護者にお知らせする場合、この文書に近い形のものを配布するのですか。

- **庶務課長** 通知の中身についてはこれから検討し、見送りになったという趣旨がきちんと伝わるような内容にしたいと考えております。
- **阿部委員** 言葉の問題なのですが、この「見送る」や「着手しない」とあるのは、「取り止め」という言葉ではいけないのですか。
- **庶務課長** 「取り止め」という言葉ですと、撤回という趣旨になってしまうと思ひまして、例えば仮の話ですが、もし緊急的に統合する必要性が生じた場合、取り止めですと撤回ですから白紙になっている状況で検討しなければなりません。見送りの場合ですと、今の計画は決定していますので、緊急的に統合するような状況になった場合、現計画を前提にある程度考えていくということになると思ひます。
- **阿部委員** 例外的に復活する可能性があるという意味も含んでいるのですね。
- **庶務課長** 見送りでも取り止めでも、例外的には緊急統合の必要があれば考えなくてははいけません、その考え方が少し変わってくると思ひます。
- **横井委員長** 確認ですが、見送りという意味は、平成29年度まではとりあえず実施する予定がないということで、平成30年以降についてはまったく未定ということですね。
- **庶務課長** そうです。ただ、計画期間は終了します。
- **横井委員長** 地元の方たちが誤解をしないよう、そういった趣旨の説明をきちんとしていただけるといいと思ひます。
- **横井委員長** 議決事項第1議案第42号「新たな墨田区立学校適正配置等の実施計画の見直しについて」原案どおり決定することにしたいと思ひますが、ご異議ございませんでしょうか。  
(「異議なし」の声あり)
- **横井委員長** 原案どおり決定いたします。

## 報告事項第1

「児童・生徒に関する事故等について」、資料1のとおり指導室長が説明する。

- **横井委員長** 先ほど、暴力行為で警察と児童相談所1件ずつお話がありましたが、それは対教師ですか。生徒間の場合はどうですか。
- **指導室長** 生活指導として両者を指導することになります。
- **横井委員長** 仮に、生徒間でも大きい問題の時はどうなりますか。
- **指導室長** 被害届を出す等、そういう場合は警察、関係機関につなぐことになります。

## 報告事項第2

「平成25年度図書館・図書室の蔵書点検に伴う休館について」、資料2のとおりひきふね図書館長が説明する。

- **横井委員長** 報告承りました。

## その他の報告事項1

「学校の施設管理上の事故」について、庶務課長が報告する。

## その他

- **雁部委員** 事務局にお願いします。まず1点目は、昨年比べて、議事録の作成が遅いので、できるだけ早く作成願います。教育委員会の内容をホームページにリアルタイムで載せられるようにしたほうが良いと思います。2点目は、出欠確認の仕方についてです。メール等を使って早めに確認していただければいいと思います。最後に全体的なことですが、今度青少年委員制度60周年というものもありますが、青少年委員や各育成委員会の代表の方と意見交換ができればと思います。教育委員会で現場の状況を把握しておくことは大事なことだと思いますので、そういう機会があればぜひ設けていただきたいです。
- **庶務課長** 以上3点については、調整させていただきます。
- **横井委員長** 以上で、教育委員会を終了いたします。